

瑞穂市図書館だより

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

2022.01第68号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。昨年は新型コロナウイルスの影響により自粛生活が続く一年でした。今年こそ平穏な日々が戻るといいですね。

図書館では今年も恒例の「おみくじ福袋」を開催します。新春の運試しはぜひ図書館で！ご利用をお待ちしています。

また、1月23日から28日まで、蔵書点検等のため長期休館となりご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。



1月のイベントカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1 休館日
2 休館日	3 休館日	4 休館日	5	6	7	8 おみくじ福袋
9	10	11 休館日	12	13	14	15
16	17 休館日	18	19	20	21	22
23 休館日	24 休館日	25 休館日	26 休館日	27 休館日	28 休館日	29
30	31 休館日	1月23日(日)から1月28日(金)まで 蔵書点検・図書整理日のため休館します。				



『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』

福井県立図書館 // 編著 <015.2/ヒ> **両館所蔵**

「衝撃の巨人」「とんでもなくクリスタル」「下町のロボット」「わたしを探さないで」…聞いたことがあるような無いようなこれらのタイトル、実際に図書館であった覚え違いなんです！

福井県立図書館の実例を集めたこの本は、クイズ感覚で楽しみながら、図書館やレファレンスを身近に感じてもらえる一冊です。



『基本のラッピング』

両館所蔵

つつみ屋工房 // 監修 <385.9/キ>

大切な人へ贈るプレゼントを、素敵に包んでみませんか。本書では、合わせ包み・ななめ包み・スクエア包みなど、様々な基本のラッピング方法が写真付きでわかりやすく紹介されています。相手を思いながら、包装紙や飾りを選び、1つ1つ丁寧に包めば、心のこもった贈り物の完成！その気持ちしっかり届くことでしょう。



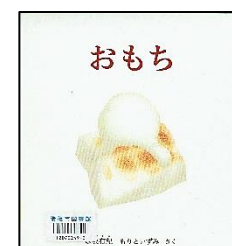
※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。

『おもち』

両館所蔵

彦坂 有紀 // さく もりと いずみ // さく <E/ヒ>

あみのうえに おもちをのせて さあ やこう！おもちがこんがり焼けたら、のりを巻いていそべ焼き、きなこをまぶしてきなこもち、あんこをつけてあんこもち。たくさんつくってさあ、めしあがれ！読んだらきっとおもちが食べたくなってしまうはず。おもちがふくらむ様子が、きれいな木版画で描かれた絵本です。

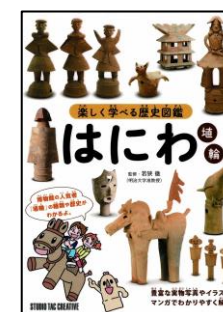


『はにわ 楽しく学べる歴史図鑑』

両館所蔵

若狭 徹 // 監修 <児/210/ハ>

はにわを思い浮かべてみると、愛嬌のある表情をしていてなんだか親しみを感じますね。人だけでなく犬や牛等の動物、家や船の形をしたものも。はにわは、古墳の周りに並べられていますが、ただ並んでいるだけではなく、それぞれ意味を表しているんですよ。古墳時代の生活を、長い年月を経て今の私たちに教えてくれます。



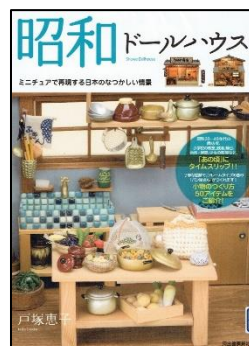
本館 テーマブック

今月のテーマ
『おとなが楽しむ
ミニチュアの世界』



『作る!超リアルなジオラマ』
情景師アラキー // 著
<507.9/3> 本館所蔵

手のひらに乗るほどの小さな世界、そこには手作りでオリジナリティやリアリティを追求する楽しみがあります。極めれば、本物と見間違えるような作品がうまれるかもしれません。



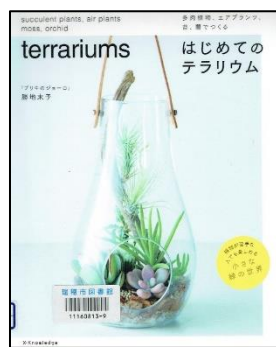
『昭和ドールハウス』
戸塚 恵子 // 著
<759/1> 本館所蔵



『手のりインコのあみぐるみ』
小島山 いん子 // 著
<594.3/1> 両館所蔵



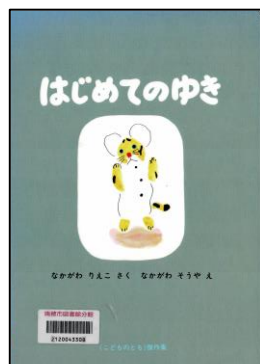
『楽しい豆本の作りかた』
赤井 都 // 著
<002.8/ア> 本館所蔵



『はじめてのテラリウム』
勝地 末子 // 著
<627.8/カ> 本館所蔵

分館 テーマブック

今月のテーマ
『干支・とら・鬼・雪の本』



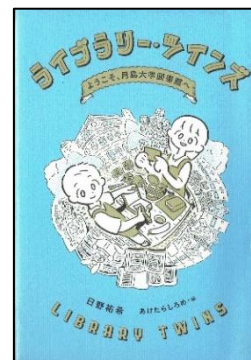
『はじめてのゆき』
なかがわ りえこ // さく なかがわ そうや // え <E/ナ>
とらたが外へでてみると、いちめん真っ白。ゆきだー!! はまったり、うまったり、こおったり、あたまの上に落ちてきたり…。すると、むこうの方から小さなゆきだるまが、はずみながらやってきました。ゆきをたべてどんどん大きくなるゆきだるまですが、どうやらお日さまがでてきたよう…。はじめてゆきをみた とらの子とらたのお話。

両館所蔵

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『ライブラリー・ツインズ』
日野 祐希 // 著 あけたらしるめ // 絵 <本館: 児913/ヒ 分館: YA/913/ヒ>
月島大学付属中学校3年生の菜織。高校進学を控えた夏休み前、「この成績では内部進学は難しい」と告げられる。ショックを受ける菜織への救済措置、それは大学図書館でのボランティアだった。双子の弟、健史も駆り出され、ホームカミングデイ成功にむけ、駆け回る! 活版印刷や手製本に触れて本の魅力に気付いたり、働くことのやりがいを感じていく青春物語です。

両館所蔵



『博物館の少女 怪異研究事始め』
富安 陽子 // 著 <児/913/ト>
両親の亡きあと親戚を頼り東京へきたイカル。絵師の娘トヨと上野の博物館へ出かけたことをきっかけに、敷地の隅にひっそりと佇む古蔵で、怪異研究を行うトノサマの手伝いをするようになったのだが、そこではある出来事が起こっていた。いわく付きの「黒手匣」という品物が行方知れずになっていたのだ。誰が、何のために持ち去ったのか?! 13才の少女イカルが事件の真相に迫る…!

両館所蔵

若い人に贈る読書のすすめ 2022

「若い人に贈る読書のすすめ」は、成人式・卒業式など新たな人生の一步を踏み出す若い人にぜひ読んでもらいたい本を紹介する運動です。毎年、各都道府県の読進協より、この1年に出版された本の中から「若い人にぜひ読んでもらいたい本」を3冊推薦してもらい、その推薦書をもとに読書推進運動協議会の事業委員会で24冊の書目を選定しています。

本館・分館で所蔵している本を展示してコーナーを設けています。貸出中の本には、予約ができます。気になる本がありましたらカウンターまでお声かけください。
リーフレットも置いてあります。
ご自由にお持ち帰りください。

